

2021年 加温ぶどう病害虫防除暦



JA中野市営農センター
JA中野市ぶどう部会

散布日	散布時期	散布薬剤(水 100ℓ当り)	収穫前 使用時期	使用 回数	散布量 (ℓ/10a)	対象病害虫 (発生病害虫)	注 意 事 項
月 日	発芽 直前	① 展着剤 20 mℓ ベフラン液剤 25 400 mℓ	休眠期	1回	250	晩腐病、褐斑病 黒とう病 (枝膨病)	① <u>褐斑病発生園は必ず散布する。</u>
特別防除 カイガラムシ対策		樹幹塗布(水:アルパリン=1:1) 水【20 mℓあたり】 アルパリン顆粒水溶剤 20 g	幼果期まで ただし収穫 30 日前	塗布 1回	1 樹あたり 20-40 mℓ	カイガラムシ類 (クビアサシバ)	① 主幹分岐部下の粗皮を 30cm 以上削り塗布する。 薬液目安: 直径 20 cm 以上の樹は 40 mℓ塗布。
月 日	展葉 6~7枚	② 展着剤 10 mℓ スプラサイド水和剤 66 g ジマンダイセン水和剤 100 g	14 日前 45 日前	2回 2回	300	晩腐病、褐斑病、 べと病、黒とう病、 さび病 カイガラムシ類幼虫 (フタテンヒメヨコバイ)	① 高温時の散布は十分注意する。
特別散布		展着剤 10 mℓ フェニックスフロアブル 25 mℓ	14 日前	2回	300	スカシバ類 ハマキムシ類 ハスモンヨトウ ケムシ類	① ハスモンヨトウ発生園は散布する
月 日	展葉 10 枚頃	展着剤 10 mℓ ストマイ液剤 20 100 mℓ	満開予定日の 14 日前~ 開花始期	1回	300	【無種子化】	① <u>有核巨峰園には絶対に散布しない。</u> ② 花穂に当たるようたっぷり散布する。
月 日	展葉 11 枚頃	展着剤 10 mℓ フラスター液剤 125-200 mℓ	新梢展開葉 7~11 枚時 開花始期まで	2回	150	【着粒増加】 【新梢伸長抑制】	① フラスター液剤の 2 倍体欧州系品種に対する登録 は 1,000~2,000 倍、使用倍率に注意し散布する。 ② ハイテンパワーに代えてアプローチ BI 500 倍を 使用してもよい
月 日	開花 3 日前	③ 展着剤 10 mℓ コテツフロアブル 50 mℓ オンリーワンフロアブル 50 mℓ コロマイト水和剤 50 g	60 日前 前日 7 日	2回 3回 2回	300	晩腐病、黒とう病 さび病、灰色かび病 うどんこ病、褐斑病 チャノキアザミウマ ハスモンヨトウ ハダニ類 コガネムシ類	① <u>汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに 注意する。</u>
月 日	落花 直後	④ アミスター10フロアブル 100 mℓ カネマイトフロアブル 100 mℓ アドマイヤー顆粒水和剤 10 g	30 日前 14 日前 21 日前	3回 1回 2回	250	黒とう病、灰色かび病 べと病、晩腐病、枝膨病 褐斑病、さび病 アザミウマ類 ハダニ類 ブドウサビダニ	① <u>汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに 注意する。</u> ② 灰色かび病の発生園は、ゲッター水和剤 1,500 倍 (45 日前、1 回)を加用する。 ③ コナカイガラムシ類の発生がある場合はコルト 顆粒水和剤 3,000 倍(前日、3 回)を加用する。
特別散布 落花 10 日後 (無加温栽培)		パレード 15 フロアブル 50 mℓ	7 日前	2回	250	灰色かび病 褐斑病 黒とう病 さび病	① 灰色かび病が心配される園は散布する。 ② <u>汚れや果粉溶脱の恐れがあるため、散布遅れに 注意する。</u>
特別散布 (袋かけ後)		展着剤 10 mℓ スプラサイド水和剤 66 g	14 日前	2回	300	カイガラムシ類	① カイガラムシが発生している場合は、袋かけをして から散布する。
特別散布 (袋かけ後)		展着剤 10 mℓ ダニコングフロアブル 50 mℓ	前日	1回	300	ハダニ類	① <u>ハダニ類が発生している場合は、袋かけをして から散布する。</u>
月 日	収穫後	⑤ コサイド 3000 50 g KK ステッカー(展着剤) 33 mℓ	—	—	400	べと病、さび病	① コサイド 3000 に代えて、ジマンダイセン水和剤 1,000 倍(45 日前、2 回)を使用してもよい。 ② 調合液を良く攪拌させながらKKステッカーを最後 に加用する。
月 日	ビニール 除去後	⑥ コサイド 3000 50 g スミチオン水和剤 40 100 g KK ステッカー(展着剤) 33 mℓ	— 21 日前	— 2回	400	べと病、さび病 ブドウスカシバ ブドウトラカミキリ クワコナカイガラムシ	① 調合液を良く攪拌させながらKKステッカーを最後 に加用する。
月 日	8 月下旬 ~ 9 月上旬	⑦ コサイド 3000 50 g KK ステッカー(展着剤) 33 mℓ	—	—	400	べと病、さび病	① コサイド 3000 に代えて IC ボルドー66D40 倍を 使用してもよい。 ② 調合液を良く攪拌させながらKKステッカーを最後 に加用する。

安全・安心な農産物生産のために防除・使用基準を厳守しましょう

当防除暦の複製・コピーを禁止します